



自由民主党市議団
江上 しほり 議員



男子バレーボール等中学校部活動の競技機会確保と地域クラブ支援について

問 本市の中学校には男子バレーボール部がなく、クラブにも大会参加資格を持つ指導者がいないことから、公式戦に出場できない。クラブの創設や資格取得費用への支援制

度を導入する考えは。

答 今後、他市の事例や本市の部活動の地域展開の進捗を踏まえ、対応を検討したい。

再発言 中学生たちの「試合に出たい」という思いを叶えるため、改革を進めてほしい。

中学生のキャリア教育と自衛隊の職場体験学習・防災学習について

問 自衛隊の職場体験学習や防災学習などを中学生のキャリア教育の一つとして取り入れる考えは。

答 生徒の興味や関心に応じ

て適切に対応していく。

再発言 多様な進路の選択肢として自衛隊も含めたキャリア教育の取組を進めてほしい。

蛍光灯製造終了とエアコン価格高騰の「2027年問題」への対応について

問 2027年問題への対応について市長の考えは。

答 全国的な課題でもあり、まずは国・県の動向を注視しながら検討したい。

再発言 特に低所得世帯への負担軽減を重視した補助制度を検討されたい。



公明党議員団
大野 哲也 議員



不登校・ひきこもり支援

問 不登校児童生徒の現状は。

答 本市の不登校児童生徒数は、昨年度は近年では初めて減少傾向となった。

問 減少した要因は何か。

答 校内教育支援センターハ

ートフルルームを全校に設置したことや、児童生徒が安心して過ごせる居場所として、地区公民館にサテライトスペースを置くなど、令和6年度より実施しているハートフルスクールプロジェクト推進事業の成果と考えている。

問 市長のひきこもり支援に対する見解は。

答 本市としては、国の動向等も十分注視しながら、県のひきこもり地域支援センターや社会福祉協議会等と連携し、本人やその家族の尊厳を守り、

寄り添いながら丁寧な相談支援を行い、長期になることがあっても、しっかりと伴走支援に取り組んでいきたい。

気温上昇の影響を把握し、対策を急げ

問 気温上昇による農林水産業への影響は。

答 品質の低下、生産量の減少、病虫害被害の拡大など。

再発言 気候変動は、既に自然と人々に広範な悪影響をもたらしている。本気で対策を考えねば人類の未来はない。



民主・護憲クラブ
森田 義孝 議員



大牟田市協働のまちづくり推進条例の総括

問 大牟田市協働のまちづくり推進条例の制定から10年目に当たり、協働のまちづくりの現状を踏まえ、評価・検証することが必要と考える。そこで、協働のまちづくりの推

進における基本理念である本推進条例の総括を行うのか、伺いたい。

答 大牟田市協働のまちづくり推進委員会の中で、この10年を振り返り、これまでの歩みと今後の方向性などについて御協議いただきたいと考えている。

大牟田市第3次空き地及び空き家等対策計画の特徴

問 本市における空き地及び空き家等の実態を踏まえ、より一層計画的、総合的に空き

地及び空き家等対策に取り組むため、大牟田市第3次空き地及び空き家等対策計画が策定されている。そこで、対策計画の特徴について伺いたい。

答 第3次対策計画では、具体的な取組として、5分野10項目の施策を掲げている。

利用可能なAランクの空き家が増加していることから、リフォームや家財処分等について新たな支援制度を検討し、空き家となっている中古住宅の流通促進につなげていきたい。